

## 結核研究奨励賞受賞者名簿

会誌掲載年	氏名	所属	業績
11	安田 順一	千葉大医肺癌研究施設	肺結核後遺症における肺循環動態と胸部X線所見の検討
12-1	伊藤 邦彦	結核予防会結核研究所	病院検査室における結核菌培養のCross-contamination
12-2	高鳥毛敏雄	大阪大学大学院医学研究科 社会環境医学講座	大阪市の結核罹患率の低下速度の鈍化要因に関する分析
13-1	アミン・ルフル	大阪大学大学院医学研究科	Self Ligation Mediated Polymerase Chain Reactionの開発とその有用性
13-2	豊田 誠	高知市保健所	高知市中学校における結核集団感染
14-1	小橋 吉博	川崎医科大附属川崎病院	ガイドラインに沿った肺Mycobacterium avium complex症の治療成績
14-2	鈴木 弘文	千葉大保健管理センター	病理剖検報の記載から見た腸結核の動向と問題点
15-1	露口 一成	国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター	Mycobacteria Growth Indicator Tube(MGIT)法による臨床検体からの抗酸菌培養成績の検討
15-2	吉山 崇	結核予防会結核研究所	胸部X線検診受診のある者となない者が結核と診断された際の重症度の比較
16-1	桑原 克弘	国立病院機構 西新潟中央病院	肺Mycobacterium avium症の家族内発症例に対するIS1245をプローブとした分子疫学的検討
16-2	宍戸雄一郎	国立東京病院呼吸器科 (現:東北大学医学部 感染症呼吸器病態学分野)	抗結核薬による無顆粒球症の検討- 4症例の提示と文献的考察
17	三村 公洋	川崎医科大学呼吸器内科	岡山県で分離された Mycobacterium kansasii 株ゲノムのパルスフィールドゲル電気泳動 (PFGE) による解析
18	齋藤 朗	国立病院機構東京病院 (現:東京大学大学院 医学系研究科)	肝硬変に合併した結核症例の検討
18	森山 誠	名城大学大学院薬学研究科	臨床由来Mycobacterium avium におけるVariable Numbers of Tandem Repeats 型別解析法の有用性の検討
18	吉田志緒美	国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター	リファンピシン耐性Mycobacterium kansasiiにおけるrpoB変異の解明
19	滝 久司	国立病院機構 東名古屋病院	肺Mycobacterium avium complex症の治療に用いるrifampicinとclarithromycinが示す薬物相互作用の検討
19	築島 恵理	札幌市保健所	札幌市における結核菌RFLP解析によるクラスター形成と感染危険度の関連
19	松井 芳憲	国立病院機構 東京病院	リファンピシンを含む結核治療におけるシクロスポリン投与量の検討
20	金子 有吾	東京慈恵会医科大学	慢性肝炎合併結核患者の結核化学療法による肝障害の検討
20	長野 誠	株式会社ビー・エム・エル	16SrRNA遺伝子およびITS-1領域をターゲットとしたInvader法による23菌種の抗酸菌の同定 ー臨床分離株を用いたDDH法との比較検討ー

会誌掲載年	氏名	所属	業績
20	長嶺 路子	新宿区保健所	新宿区内の全結核患者に対するIS6110 RFLP分析の実施と評価
21	森本 耕三	結核予防会複十字病院	肺MAC症の病型, 男女別の臨床的検討
21	山本 輝人	三島共立病院	市中病院の剖検で見られた活動性肺結核例の臨床病理学的検討
21	Leizel P.LAGRADA	東京医科歯科大学	Analysis of Factors of Treatment Completion in DOTS Health Facilities in Metro Manila Philippines: A Cae-Control Study
22	稲垣 孝行	国立病院機構 東名古屋病院	Line Probe AssayによるRifampicin耐性遺伝子検査の有用性 —患者喀痰を供試しての検討—
23	鈴木 祐子	豊島区池袋保健所 長崎健康相談所	高齢者施設における平常時の結核対策に関する研究
23	山本 吉章	国立病院機構静岡 てんかん・精神医療センター	抗結核薬の副作用発生と危険因子に関する後ろ向きコホート研究
24	古橋 一樹	静岡県立総合病院	INFLAMMATORY MARKERS IN ACTIVE PULMONARY TUBERCULOSIS : ASSOCIATION WITH Th1/Th2 AND Tc1/Tc2 BALANCE
24	黒河 和宏	国立病院機構 東名古屋病院	Mycobacterium aviumの新規Variable Number Tandem Repeat領域の有用性の検討
24	小向 潤	大阪市保健所	6~17歳の個別接触者健診におけるクオンティフェロンRTB-2Gとツベルクリン反応の有用性に関する研究
25	斉藤 礼子	新宿区落合保健センター	ホームレス“青空DOTS”の意義—治療困難事例への路上におけるDOTSの経験
25	和田 崇之	長崎大学熱帯医学研究所	複数自治体をまたぐ広域的結核分子疫学の基盤構築 —JATA(12)-VNTR 型別に基づくクラスター形成とその傾向—
26	瀬戸 順次	山形県衛生研究所	接触者健康診断における高齢者に対するインターフェロン- $\gamma$ 遊離試験の有用性の検討
26	森野英理子	国立国際医療研究センター	塗抹持続陽性肺結核患者の培養陰性化の判定時期に関する検討 ～培養陰性による退院基準の見直しに関する提言～
27	笠井 幸	大阪市保健所	潜在性結核感染症の治療成績とDOTSに関する検討
28	岩本 信一	国立病院機構 松江医療センター	高齢者での外来性再燃が確定できた老人福祉施設における結核集団感染事例の検討
28	森山 誠	国立病院機構 豊橋医療センター	Association between a pMAH135 plasmid and the progression of pulmonary disease caused by Mycobacterium avium